

広島赤十字・原爆病院 がん地域連携パス指針【前立腺がん手術後 地域連携パス】

当院では、がん地域連携パスを次のように運用させていただきますので、ご協力よろしくお願いたします。

1.対象患者

前立腺がん
上記疾患で、ロボット手術後、鏡視下手術手術後、開腹手術後

2.パス導入時の連絡

がん地域連携パスの適応があり、患者の同意が得られれば、主治医またはパス担当者より貴院へ電話にて連携の依頼をさせていただきます。

3.当院(がん診療連携拠点病院)での診察

- ①臨床症状(全身症状、排尿症状、新たな症状の出現)の確認
- ②血液検査(採血、PSA値)の施行
- ③尿検査

4.かかりつけ医の先生にお願いする診療

- ①臨床症状(全身症状、排尿症状、新たな症状の出現)の確認
- ②血液検査(採血、PSA値)の施行
- ③尿検査

※診療情報を当院に文書(診療情報提供書)で提供いただいた場合は、月1回を限度として『がん治療連携指導料300点』を算定することができます。

5.パスの期間

治療後5年間

6.バリエーション

- ①PSA 0.2ng/ml以上
- ②他疾患による病状悪化
- ③患者の事情による定期受診困難
- ④死亡

2021年4月作成

広島赤十字・原爆病院
がん相談支援センター
TEL 082-241-3111(内線 3214)